

かじってみよう中国語

中国語のあいさつなどを練習しながら中国語の発音や漢字などを紹介します。日本語と中国語はまったく別のことばですが、日本の漢字がもともと中国から伝わってきたこともあり共通点もあります。中国語を学ぶことで日本語について、また異文化理解について新たな気付きがあるかもしれません。

渋谷 周二 特任准教授

- 出張講義分野
中国語
- 研究分野のキーワード
中国語教育
- 専門分野
応用言語学



大学ではこんなことを研究しています

中国語教育、特に発音指導について研究しています。

正しくそして中国語らしい発音をいかに効率よく習得してもらえるかに重点を置いています。

先生からメッセージ

漢字で「手紙」と書いてあれば私たちはもちろん手紙を表すと考えますが、中国語ではトイレトペーパーを表します。中国語ってヘンだと感じてしまいそうですが、中国語の立場から考えてみると「手紙」と書いて手紙を表す日本語の方がヘンだと感じられるかもしれないということになるわけで、自分との違いを前に一方的に相手がヘンだと決めつけない方がよさそうだということに気付かされます。公益大の授業では中国語を練習しながら、時々ちょっと脱線しては皆さんと一緒にあれこれ考えていきたいと思っています。

略歴 吉林大学大学院応用言語学修士課程修了。修士(応用言語学)。
東北公益文科大学非常勤講師を経て、2017年4月より現職。